



## 【1年生と幼稚園児の交流】

9月10日(金)に、1年生が幼稚園に出向いて園児と一緒に虫取りをして交流しました。グループに分かれて網と虫かごを持ち、広い園庭で虫を探しました。低い位置を飛んでいたたくさんのトンボを追いかけたり、草むらに潜んでいた大小さまざまなバッタを見つけ出したりして、夢中で捕まえていました。どのグループも多くの虫を捕まえて大満足でした。1年生は、捕まえた虫を園児に触らせてあげたり、優しく声を掛けながら世話をしたりすることができ、成長を感じました。今後も感染拡大防止対策をとりながら、幼稚園が隣接している地の利を生かし、計画的に交流していきたいと考えています。



## 【養護の先生の活躍】

養護の先生は、子どもたちの健康や安全を守るために様々な仕事をしています。病気やけがを予防する取組、体調不良やけがの児童の対応や応急処置、悩み事や心配事のある児童の相談やケア等、専門的な知識や技能をもった養護の先生は学校に不可欠な存在です。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にも中心となって取り組んでもらっています。その忙しい合間にたくさんの資料を準備して、先日3年生に保健の授業をしてくださいました。健康に良い生活について、生活のリズムを整えることや睡眠時間を十分とることの大切さを分かりやすく指導してくださいました。



## 【事前の資源回収】

1学期の資源回収が、新型コロナウイルス感染拡大時期と重なって中止になったために、見込んでいたPTA特別会計の収入の半分以上が手に入らなくなってしまいました。それでも本校では、毎週水曜日の空き缶回収日に児童が家庭から空き缶を持ってきてくれたり、保護者や地域の方が新聞紙・雑誌・段ボール等を事前に車で運んでくださったりしていたので、数万円の収入を得ることができました。11月6日(土)に資源回収を予定していますが、資源回収はいつでも受け付けていますので、事前のご協力もぜひよろしくお願いいたします。旧調理場に車で横付けして指定場所に置いてくださるとありがたいです。

